

7月 モニターレポート	担当出張所	木津川出張所
担当区間	区間13 木津川下流兩岸 京阪木津川橋梁～山城大橋	
モニター実施日時	令和2年7月29日(水) 18時10分～19時20分	
天候	小雨	

(見出し)

区間13の河川モニターレポートにつきまして提出いたします。

主に下記観点で観察しレポートさせていただきます。

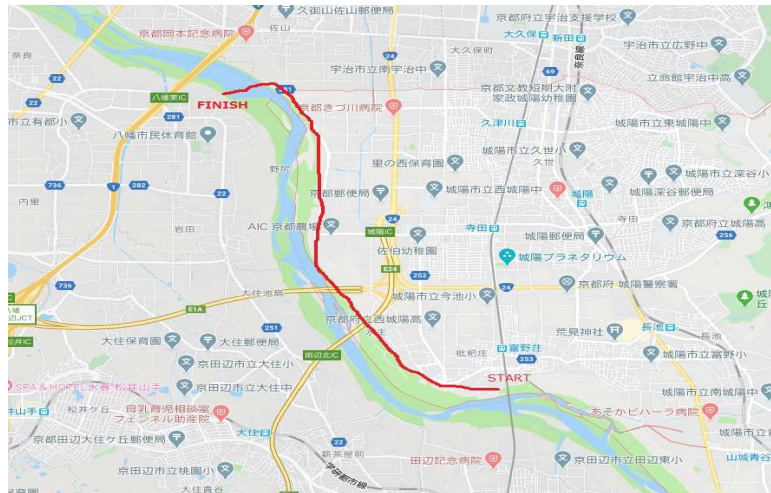
- ・河川／堤防／設備の状況
- ・主に歩行者、ランナー視点で堤防通行時の安全

以下、調査時に気付いた点をまとめましたのでご確認ください。

本日のレポートでのルートについて説明いたします

桜づつみ枇杷庄緑地 (START) ～木津川東岸堤防上を堤防道路にそって約6キロ北上～流れ橋 (FINISH)

この区間をランニングで往復し、観察いたしました。



当日城陽市全域ではバケツを返したような土砂降りでしたがふと晴れ間が差し込みましたためランニングがてらレポート用に撮影を行いました。

近鉄富野荘駅より徒歩5分位にあります
枇杷庄児童公園隣、桜づつみ枇杷庄緑地より
スタートいたします。

鉄橋には、以前の非常事態時よりは多く通勤客が乗り、あずき色の近鉄列車が家路に急行しています。



いつもこの時間は地域のご老人や、犬の散歩でにぎわっていますが、土砂降りは落ち着いたものの、やはりまだ人はいらっしやいません。

写真右上に見えるのは先の鉄橋あたりの河川の状況を見守る監視カメラです。足元は草が伸びてきていますが、設備の背丈があるのでまだ草まみれにはならないと思います。



このルート上には木津川でゴルフをやるなという警告標識が3つありまして1つ目がこの様に周りの草と同化しておりますため標識の役に立っておりません。

しかしながらゴルフをしたい皆さんにとっては都合がいいかもしれません。



木津川でゴルフをやるな標識の2つ目がこちらです。私の記憶では、これは1つ目のものと同時期に設置されて、結構新しい標識だと思いますが、誰が致したかは存じ上げませんが、グニャグニャでゴルフしたい皆さんの思いを代弁しているのかなと、思い計ります。（3つ目の標識は今回出てきません）



写真左側には木津川河川敷運動公園のテニスコートと野球場がみえてきました。さらに奥には京奈和自動車道です。

写真右端に立つのは除草中を知らせるのぼりです。今月は土手の雑草を大がかりに除草して頂いていて、この他にも多くののぼりがたっています。残念ながら、どののぼりも雨風に弱いのかボロボロです。次回のにぼり選定時には、耐久性についてご考慮されたく思います。



右を望みますと、真ん中にトトロの森のごとき水主神社を、左から京奈和自動車道、右から工事中的新名神道路、が挟む形になり、城陽市の移り変わりを感ずる景色があります。



京奈和自動車道の下をくぐる坂道です。

写真のように最近、速度落とせと啓蒙する道路表示をして頂きましたので、ランナーとしては安心して進入できるようになりました。助かっております。



水を差す様な形になり恐縮ですが、この青色の矢印記号と似たものが、任天堂のレースゲームではスピードアップをするためのもので使われていますので任天堂ゲーム世代の方は意図と反してペダルを踏みこんでいることだろうと思計ります。

このルートにはこの様に車止めが複数あります。見えづらいですが最近車止めの上に許可車両のみが通れるという旨のプラカードを追加設置頂きました。



この地域は河岸にお茶畑があるため、車両禁止にはできないそうです。続く桜つつみ寺田緑地には、利用者の自家用車が多く駐車されていますので、許可車両とは何かという線引きは曖昧かなと思います。川の流れようにおおらかに生きたいと思いを馳せませす。

桜つつみ寺田緑地につきました。

本日は土砂降りの直後なので、誰もいらっしゃいませんでしたが、平日休日ともに誰かしらは車で来られて、各々、音楽、BBQ、ラジコン飛行機など、楽しんでいらっしゃいます。



そんな素敵な桜つつみ寺田緑地の別の顔、という訳ではありませんが、この写真だけ復路で撮影したため暗くなりました。

何かの力によってべこべこになった注意看板が、より効果的な夜間犯罪の注意喚起をしてくれていると思います。

(後述致します路面落書きはこの地点です。残念ながら土砂降りで綺麗になっておりました)

城陽市は京都と奈良の中間に位置しており、五里五里の里などと呼ばれたそうです。都と都の間地点と考えればとても良い立地ですが、それほど人気がないのが疑問です。

城陽市排水機場の所の城陽樋門です。周りは草も刈り取られてきれいに整備されています。

こちらの車止めは開いています。区間13はこのような車止めが複数ありますが、閉まっている所と開いている所の違いはよく分かっておりません。土砂降りだったので、耕作地での作業者はいないと思うのですが、締め忘れでしょうか。

ここまで来ますと、遠目で流れ橋がみえてきました。



ボートが放置されています。(写真右)
私の記憶ではごく最近からだと思います。
ゴミかもしれませんが、ポジティブに考えますと、
この先の流れ橋で遊んで川に流されたらこのボートで助けることが出来るかもしれません。
しかしボートが流されたら使えないので、ロープで固定した方がいいかもしれません。



流れ橋東側に到着しました。
珍しく車が止まっていました。



流れ橋に行く直前の畑前に立つ標識です。
国土交通省 淀川河川事務所の文字しか判別できない状況です。
畑の柵もぐちゃぐちゃですし、観光スポットには少し違和感を感じる箇所です。



流れ橋を渡ります。
連日の雨で水かさが増していますが、まだ橋げたが流れるほどではありません。



名前の由来ですし、流れるからこの橋の存在意義があると思うのですが、ここ数年度々流れて、復旧工事の数ヶ月間はこの橋が使えず不便なので、私はできるだけ流れてほしくないと思っています。

流れ橋中央から南側を望みます。
水面に夕日が映り、雄大です。



流れ橋は走ると橋げたがガタガタいいます。
また写真の通り柵がないため、気を付けないと川に
落ちるかもしれません。なので、橋に人がいるとき
は歩いて渡るようにしています。



昔からほぼこの形だそうですが、時代劇だと追手が
東側と西側から挟み込むような展開になり、ヒーロ
ーがやむなく川に飛び込むといったシーンが目
に浮かびます。



流れ橋を渡り西側、八幡市にきました。

木津川西側堤防に上りますと写真のような標識があ
ります。こちらは経年劣化が激しく、サイクリング
ロードの現在位置が認識しづらい状況です。



この西隣に自転車用休憩場所が最近作られました
ので、標識はそちらに復旧した方が喜ばれるかもし
れません。

月間を通して

河川状況としては異常ありません。

今月は雨の日が多く、雨の翌日は川かさが増しましたが、危険を感じるほどではありませんでした。土手の草刈りが行われており、すっきりした箇所が多々ありますが、既に桜つつみ枇杷庄緑地付近はだいぶ草丈が伸びました。

夏は草の生育が早く、視界を遮るほど成長するため、幼児が入ると見えなくなることがあります。

事故防止のため、8月中にもう一度草刈りが必要と考えます。

日付	河川状況	ごみ投棄	その他
7月2日	異常なし	異常なし	東側 桜つつみ寺田緑地 車両駐車
7月5日	異常なし	異常なし	東側 桜つつみ寺田緑地 路面落書き(※1)、車両駐車
7月12日	異常なし	異常なし	東側 桜つつみ寺田緑地 路面落書き(※1)、車両駐車
7月16日	異常なし	異常なし	東側 桜つつみ寺田緑地 車両駐車
7月20日	異常なし	異常なし	東側 桜つつみ寺田緑地 車両駐車
7月22日	異常なし	(※2)	東側 桜つつみ寺田緑地 車両駐車
7月23日	異常なし	(※2)	東側 桜つつみ寺田緑地 車両駐車
7月24日	異常なし	(※2)	東側 桜つつみ寺田緑地 路面落書き(※1)、車両駐車
7月29日	異常なし	異常なし (※3)	先述の詳細レポート参照ください
7月31日	異常なし	異常なし	東側 桜つつみ寺田緑地 車両駐車

※1：桜並木入口、出口路面に「犬のふんゼロ活動にご協力ください」と白チョークで路面落書き

※2：東側 桜つつみ水主緑地 付近の東側土手に毛布のようなもの。(開始時期は不確か)

※3：草丈が伸びゴミが隠れてしまったものと思われる。

最後に

区間13の河川東側の土手には、整備緑地が多くあり休日含め多くの市民が楽しく利用されています。付近に耕作地があるため車両乗入れが禁止できない旨承知しておりますが、よく桜つつみ寺田緑地付近で40km/h以上のスピードで土手を走る自動車と歩行者がすれ違うことがあり危険です。幼児・児童の散歩場や遊び場にもなっておりますので、20km/h制限標識や定期パトロール、道路に障害物を設ける等で、スピード抑制の啓蒙を行う事が事故防止の観点から好ましいと考えます。

(意見・感想・処置等)

初めてのレポートありがとうございます。

長距離分を時系列に分かりやすくまとめてくださっているので、一緒にランニングをして現場を見て帰ったような気持ちにさせてもらいました。

また、夕方時のモニターは珍しく、木津川の違う顔に気付かせてもらいました。

ご指摘の看板の劣化やのぼりのような残念な部分については、各管理者にご意見を伝えます。

今後もレポートを楽しみにしています。

暑い日はまだまだ続きますが、宜しくお願いします。